



CNN
SPECIAL
INTERVIEW

Totally Irresponsible

写真: ロイター/アフロ

トランプ大統領の決断に激怒! ケリー元国務長官 「パリ協定離脱は自殺行為」

温室効果ガス排出を実質ゼロにするという果敢な目標、196カ国による合意と参加——。COP21で採択された「パリ協定」は、気候変動への危機感を共有する国際社会がたどりついた、歴史的にも重要な合意だった。その協定締結に向けて、米国代表として交渉に当たったのが、当時の国務長官ジョン・ケリー氏だ。ところが、トランプ大統領は今年6月1日にパリ協定からの離脱を表明。ケリー氏は大統領への失望と怒りをあらわにし、今回の措置を痛烈に批判した。



■インタビュー／
クリスティアン・アマンプール

イラン人の父と英国人の母を持つ。生まれはロンドンだが、幼少期はテヘランで過ごした。英国でジャーナリズム養成講座を修了。渡米し、ロードアイランド大学でジャーナリズムを専攻し、首席で卒業。1983年、CNNに入社。数々の紛争地帯で現地取材を行い、ジャーナリストとして高い評価を得ている。



■ゲスト／ジョン・ケリー

1943年コロラド州オーロラ生まれ。イェール大学で政治学を学んだ後、1966年より兵役に就き、海軍兵としてベトナム戦争に従軍。'84年、マサチューセッツ州選出上院議員に当選。2004年、民主党指名候補として大統領選に臨むが、ジョージ・W・ブッシュに敗れた。'12年から、第二期オバマ政権で国防長官を務めた。

⑦8 気候変動はテロや貧困に劣らぬ脅威

*インタビュー音声に含まれる音飛びなどは中継放送によるものです。ご了承ください。

Anchor 1 President Trump's decision to withdraw from the Paris climate accord is sparking a furious response from former U.S. secretary of state John Kerry.

Anchor 2 Kerry has said climate change is as big a threat to the United States as terrorism or poverty. He told CNN's Christiane Amanpour that Mr. Trump is making a big mistake.

Christiane Amanpour Scott Pruitt, the EPA chief, has really been very defiant: "No apology needed. No COP 21. We don't need any regulations or targets to get our emissions down. We can do it just with the brilliance of our innovation." Answer that first, if you would.

John Kerry Well, Scott Pruitt is an extremist, and he is an extremist who believes there is no climate change. He believes it's a hoax. He came into office to undo specifically

irresponsible:
《タイトル》無責任な
withdraw from:
～から撤退する、離脱する
climate accord:
気候変動に関する協定
spark:
～を引き起こす、誘発する
furious:
激しい、猛烈な
secretary of state:
国防長官
climate change:
気候変動
as big a/an A as B:
Bと同じくらい大きなA
a threat to:
～への脅威
poverty:
貧困

EPA:
= Environmental Protection Agency 環境保護庁
defiant:
屈しない、けんか腰の
apology:
謝罪、釈明
COP:
= Conference of Parties 国連気候変動枠組条約締約国会議
emissions:
排出量
brilliance:
素晴らしさ、卓越、際立った才覚
if you would:
もしよろしければ

extremist:
極論主義者、過激論者
hoax:
でっちあげ、作り話
come into office:
就任する、要職に就く
undo:
～を取り消す、帳消しにする

アンカー1 気候変動に関するパリ協定からの離脱というトランプ大統領の決断が、前合衆国国防長官ジョン・ケリー氏の激しい反発を引き起こしています。

アンカー2 ケリー氏は、気候変動はアメリカにとってテロや貧困に劣らぬ大きな脅威だと言います。彼はCNNのクリスティアン・アマンプールに、トランプ氏は大きな過ちを犯していると話しました。

クリスティアン・アマンプール EPA（環境保護庁）長官のスコット・ブルイット氏は、実際かなりかたくなになっています。「謝罪の必要はない。COP21は無用。われわれには排出量削減のための規制や目標値は必要ない。それはわが国の卓越したイノベーションだけで実現できる」というのです。よろしければ、まずはそれにお答えください。

ジョン・ケリー まず、スコット・ブルイット氏は極論主義者です。気候変動など存在しないと考えている極論主義者なのです。気候変動はでっちあげだと考えている。彼は、